保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

令和6年2月26日(月)から3月8日(金)にかけ、福祉型に通園する保護者(期間中通園のあった39名)を対象に、本センターのサービスについてアンケートを実施し、26名の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございます。 その結果は次のとおりです。

諸般の事情により、いただいたご意見のすべてを速やかに実現することは困難ですが、できるだけ運営に反映して参りたいと考えております。

公表: 令和 6 年 3 月 22 日

事業	脈	<u> 和 6 年 3 月 22 日</u> 8 栃木県立リハビリテーション こども発	達支援	センター	<u>-</u>	保護	<u> 者等数(児童数) 39 回収数 26</u>	<u>割合 66.7 %</u>
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	26	0	0	0	・園庭だけでなくアンパンマン室もあり、雨天 の日も十分にスペースが確保されている。	7110 0.2
	2	職員の配置数や専門性は適切である	25	1	0	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	24	1	0	1	るが、視覚(障害)優位の特性を持つ人に対 するノイズが多い。	・季節の飾りつけ等がノイズに該 当するものと思いますが、楽しみ にしている児童も多いので継続し たいと考えています。なお、個別訓 練では児童の集中を妨げる要因 は排除するようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	25	1	0	0	毎日きれいに清掃が行き届いていて、現場の先生方の努力にいつもありがたく感じています。園庭の木の根っこが危険。	
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画が作成 されている	25	1	0	0		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	23	1	0	2		・引き続き、個別支援計画に具体 的な支援を記載するとともに、保 護者への説明に力を入れてまいり ます。
適	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いる	26	0	0	0		
支援の		活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	20	3	1	2	・色々なプログラムがあり、本人も楽しみにしている。・活動の内容が飽きない頻度で計画されている。	つ、飽きることのないタイミングで
提供	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	13	5	5	3		週3日通園で時間的に余裕がないため、残り2日は地元の幼稚園等に通い、そこで障害のない児童と活動する機会を得ていただいています。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明がなされた	25	1	0	0		
		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら、支援内容の説明がなさ れた	24	0	0	2		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	16	3	1	6		・ペアトレは、心理士の勉強会で触れ、保育士も面談の際に「なぜ、 児童とそのように接するのか」説 明するなどしています。今後は、ペアトレを抜き出した事業展開も検 討してまいります。
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	23	3	0	0		
関	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われている	24	1	0	1		
孫機関·保護者		父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ている	20	2	1	3	・もっと保護者がゆっくり意見交換できる場を作ってほしいです。	・親子通園のため、親子分離の保育園や幼稚園と異なり、療育の中で保護者が交流する機会を設けています。ただ、銘打ってはいないので、それが分かり難いのかもしれません。
1との連携	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	24	2	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応など
		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされている	24	1	0	1		
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	19	1	0	6		・毎月、保育室に行事予定を掲示し、お知らせ(にこ♡にこ通信)を配布しています。また、自己評価の結果を廊下での掲示及びHPで周知しています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	22	1	0	3		
非常時等の対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	21	1	0		のかもしれないが、何も伝わってはいません でした。活動前等のアルコール除菌もしたり	・ご指摘のマニュアルは存在します。改めて、保護者に周知・説明するようにします。 ・消毒は、活動前後の実施を徹底してまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われている	25	0	0	1		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	25	1	0	0	・とても楽しみにしている。	
	23	事業所の支援に満足している	25	1	0	0	・とても満足しています。ありがとうございまし た。	